

「こどもまんなか」絵画コンクール2025入賞作品・講評

小学生の部

■最優秀賞（北海道知事賞）

札幌市立資生館小学校 6年 縄 乃々香（なわ ののか）さん
題名：スイーツ大好き！

講 評

大好きなスイーツを目の前に並べ、「ようし、食べるぞ！」という嬉しさやわくわくの気持ちが画面全体から伝わってきます。

一つ一つのスイーツの繊細な表現、温かく優しい表情の人物、そして独特な空気感を創り出している背景の絶妙なバランスが素晴らしい作品です。



■優秀賞（北海道教育委員会教育長賞）

雄武町立雄武小学校 3年 津嶋 新（つしま あらた）さん
題名：魚を見ているすがた

講 評

大好きな魚の姿をよく見て、よく感じて特徴をとらえながら描いています。色や模様など、細かく、そして丁寧に表す様子から、新さんが、本当に魚が好きな心がよく伝わってきます。絵の具の混色にも一匹ずつ気を配りながら、何度も本物らしく見えるように着色しています。



■特別賞（キューピー賞）

美幌町立美幌小学校 1年 林田 依翔（はやしだ よりと）さん

題名：かぞくとかいものしたところ

講 評

家族とお買い物に行くのが大好きな依翔さん。新鮮でおいしそうなにんじんやキャベツを見ながら、楽しくお話ししている様子がよく伝わってきます。お家に帰ったら、一緒に食事のお手伝いもするんだろうね。クレヨンを上手に使ってカラフルに表現している所も1年生らしくてとっても素敵です。



■特別賞（北海道IT推進協会賞）

札幌市立新琴似北小学校 4年 松島 咲空（まつしま さら）さん

題名：のんちゃん和我

講 評

大好きだったのんちゃん（猫）の毛並みや背景の色彩などがとても繊細に表現されている作品です。

仲良しかったこと、一緒に幸せな時間を過ごしたことが伝わってきます。



■優良賞（北海道青少年育成協会会長賞）

旭川市立愛宕東小学校 4年 北田 凌久（きただ りく）さん

題名：大好きな虫とり

講 評

一匹一匹の虫たちがたいへん詳しく、その特徴をしっかりと捉えて描かれています。虫が大好きで、その虫たちをとることも大好きな作者の「好き」が画面全体からよく伝わってきます。色鉛筆、ペン、絵の具の良さが活かされ、丁寧に描かれている秀作です。



■優良賞（北海道青少年育成協会会長賞）

七飯町立峠下小学校 5年 蜜谷 夏海（みつたに なつみ）さん

題名：開幕戦

講 評

「やっぱりファイターズ！！」

開幕戦に行けたこと、家族みんなで行けたこと、笑顔いっぱいの夏海さんの姿から伝わってきます。きっと天気も味方をしてくれたのでしょうね。ユニフォームの色、背景の様子など、上手に着彩しています。一つ一つ丁寧に塗り進め、色合いのバランスもとても良いです。



■最優秀賞（北海道知事賞）

滝川市立明苑中学校 3年 禎島 瑠菜（ていしま るな）さん
題名：家族みんなでエゾシカ駆除

講 評

登山が大好きな作者だからこそ、画面全体から自然との共生や健康への思いが溢れています。

優れた描写力と効果的な配色を駆使した大胆なレイアウトによって、「人間と野生動物の共存共生のために大切なことは何か」というテーマを深く問いかける力作です。



■優秀賞（北海道教育委員会教育長賞）

函館市立恵山中学校 3年 成田 有理子（なりた ゆりこ）さん
題名：「陽だまりの記憶」

講 評

白くまになりきって、楽しくポーズをとる家族の記憶が表情豊かに切りとられています。空に浮かぶ雲、海、冰山、白くまや雪面上の影など、淡い色調で統一されつつも、それぞれの質感を見事に描き分けています。

白くまは優しく家族を包みこんでいるようですね。



■特別賞（キューピー賞）

北斗市立浜分中学校 3年 小笠原 仁衣菜（おがさわら にいな）さん
題名：私の「まんなか」な存在～大好きな家族～

講 評

大好きな家族一人一人を表情も含めて描き分けています。表情からは性格もにじみ出てくるようです。重色での立体感や肌の質感、髪の毛の一本まで、詳細に描きました。家族で一緒にいる楽しい時間があふれています。



■特別賞（北海道 IT 推進協会賞）

室蘭市立翔陽中学校 2年 秋田 七海（あきた ななみ）さん
題名：絵を描いているときのわたし

講 評

眼鏡やその奥にある瞳がとても細かく描かれており、また、頬についた絵の具の色の混ざり具合などが、デジタルの技術を上手く使い描かれている作品です。絵を描くことの楽しさや喜びが伝わってきます。



■優良賞（北海道青少年育成協会会長賞）

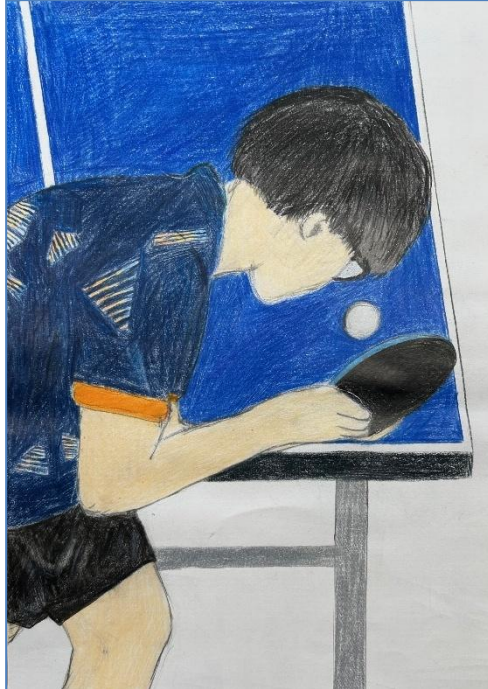
栗山町立栗山中学校 1年 南部 椋太（なんぶ りょうた）さん

題名：卓球に夢中な場面

講 評

卓球の試合の一場面なのでしょう。サーブを打つ瞬間の緊張感が、主人公の視線や構図から伝わってきます。

色えんぴつの重ね方で独特の質感が表現されました。



■優良賞（北海道青少年育成協会会長賞）

栗山町立栗山中学校 2年 小針 果那子（こはり かなこ）さん

題名：絵を描いている私

講 評

真剣なまなざしをキャンバスに向けながら、思いを絵筆に込めて描いている様子が伝わってきます。水彩絵の具の重色の効果を生かした柔らかい色使いが秀逸です。

キャンバスにはどんな絵が描かれているのでしょうか？想像すると楽しい気持ちになります。



「こどもまんなか」絵画コンクール2025審査委員

氏 名	所 属
堀 口 基 一	北海道造形教育連盟会長 (札幌市立新光小学校長)
福 島 由紀子	北海道造形教育連盟副会長 (札幌市立二十四軒小学校長)
木 原 英 俊	〃 (札幌市立もみじ台中学校長)
櫻 田 悟	北海道造形教育連盟事務局長 (札幌市立手稲山口小学校長)
吉 田 昌 幸	北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課長補佐
佐 藤 智 行	キューピー株式会社札幌支店営業サポートチームリーダー
森 元 康 輔	一般社団法人北海道 I T 推進協会理事

* 敬称略